



りんどう

題字: 水民婦而子先生

第30号
平成29年11月発行
熊本県女性薬剤師会
<http://kumajyo.jimdo.com/>

微力な私たちにもできること

熊本県女性薬剤師会会長 西玲子

私たちの身の回りにさすがだと思ふ**女性の先輩・同僚・後輩**が沢山いらっしゃいます。しかし残念ながら**その上司は男性という状況が大多数だと思ひます**。敢えて大変な道を歩まなくとも、平穏な日々であれば良い、と思ふ気持ちも分かりますが、それではいつまでたっても女性の地位は向上しないでしょう。**いつになったらいろんな場で男女比が半々になるのでしょうか？**道を切り開く女性パイオニアが必要です。誰かが突破口を開いてくれれば、女性も男性と同じように政策立案から参加し、女性にとってもう少し働き安い社会になっていくと思ひます。男女共同のあり方は先進諸国の中で日本は最下位です。**今回私たちの仲間の薬剤師・本田さんが、国政に参加するため日本薬剤師会連盟から推薦を受け、活動されています。突破口を切り開いていく本田あきこさんを皆さんで応援しましょう。**

薬剤師としても女性としても**も応援をよろしく**願ひします。

第15回日本女性薬剤師会 全国移動セミナーin福島

『ほんとうの空は、自らの手で!』～震災から医療・介護のあり方を学ぶ～

平成29年9月17日 郡山ビューホテルアネックス

福島県は平成23年3月11日の東日本大震災による地震・津波、そして東京電力(株)福島第一原子力発電所の事故により、いまなお深刻な被害が続いている。まちづくり、医療の整備、そして放射線との向き合い方、、、このような状況のなか、薬剤師として地域と関わりを持ち続けてきた。福島県の震災発生時から現在までの状況と多くの課題について、正しく理解をしていただき、今後の医療や介護について私たち薬剤師がどのように向き合っていくかをともに考える場にしていきたい。

このメッセージで開催されたセミナーは、震災から6年も経つのに今まで福島の事を何も知らなかった、知ろうとしなかったということに改めて気付かせてくれました。福島県薬剤師会では放射線ファーマシスト養成事業を行っているということも初めて知り、その設立の中心になられた宗形明子先生の奮闘ぶりには心を打たれました。

来年は新潟県の月岡温泉「白玉の湯華鳳」で11月3日(土)交流会・4日(日)セミナーが開催されます。皆様奮ってご参加ください。

放射線のこと ご相談ください



一般社団法人 福島県薬剤師会認定
私は放射線ファーマシストです

薬剤師

がお応えいたします。

一般社団法人 福島県薬剤師会

～動物との触れ合いで、人々の心を癒す～

それがアニマルセラピーです。

動物と触れ合う事で、心が落ち着いたりストレスが軽減したりなどの癒し体験を、一度はお持ちではないでしょうか。そうした時、不思議と元気が出てきたり、自信がついた気分になられた事でしょう。こうした「動物を通じた癒し」がアニマルセラピーです。

(日本アニマルセラピー協会)

小動物ふれあい広場



ちっちゃーいパンダマウス



牧羊犬とふれあい モルモットになごむ



研修会を開催しました 参加者による報告を熊本県女性薬剤師会ホームページに掲載しています

平成29年7月23日(日) 10:00~15:00

熊本大学薬学部 総合研究棟2F 多目的ホール

講演1 「OTC医薬品、健康サポート薬局について」 黒髪薬局 清藤克代 先生

講演2 「腰と首の低侵襲手術」 ~脊椎管狭窄症と椎間板ヘルニアの治療~

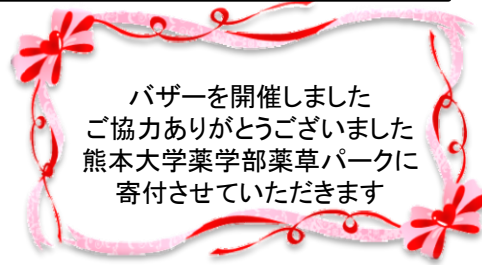
九州記念病院 整形外科部長 吉田正一 先生

ランチョンセミナー 便秘型過敏性腸症候群治療薬ーリンゼスーーについて

アステラス製薬九州支店熊本営業所 渡部 亮氏

講演3 「保存期腎不全と透析治療」

熊本大学医学部附属病院 腎臓内科 中山裕史 先生



平成29年9月9日(土) 熊本大学薬学部 宮本記念館
情報提供「選択的セロトニン再取り込み阻害剤(SSRI)レクサプロ錠」
持田製薬株式会社 熊本営業所 嘉藤 和治 氏

講演
「不安障害(不安神経症)・パニック障害—精神神経用薬の使われ方—」
熊本大学医学部附属病院 神経精神科講師
山鹿回生病院 認知症外来 福原 竜治 先生



お知らせ

次回研修会の予定
日時:平成30年2月17日(土)
15:30~18:00
会場:熊本大学薬学部
宮本記念館
講演:(仮)便秘関連のお話
講師:高野病院医師

平成29年度熊本県男女共同参画活動交流協議会

「災害支援を男女参画の視点から考える」

~熊本地震における各団体の取り組みをとおして~

平成29年10月28日(日) 熊本県看護研修センター

6団体の活動報告

- ・熊本県行政書士会
- ・熊本県歯科衛生士会
- ・熊本県女性薬剤師会
- ・熊本県ユニセフ協会
- ・特定非営利活動法人おーさあ
- ・熊本県看護協会



熊本県女性薬剤師会からは杉浦裕子先生が

「熊本地震その後 私たちにできることは?」と題して発表しました、薬剤師の仕事について関心を持ってもらえたと思います。

印象に残ったのは行政書士の活動で、被災後の手続きなどいろいろ相談にのって、しかも役所に行けない方にも手を差し出す、というものでした。

ユニセフ協会には毎回僅かの寄付をしていますが、このような形で熊本がお世話になったというのをはじめて知りました。ユニセフ協会は遠いアフリカ難民や子供の支援への活動だと思っていたのですが、困った人すべてを(地震災害その他)対象にしていることも知りました。

「男女の視点から震災後の活動をどう捉えて、今後どうしていけばいいのか」は**私たちが考え続けていくべきテーマ**でしょう。

復興には時間がかかりそうですが、人々がやさしいと感じた一日でした。

お知らせ 第7回 薬草パーク観察会

日時:平成30年3月31日(土)
13:00~

会場:熊本大学薬学部総合研究棟2F
多目的ホール
13:00~講演会
14:00~開花中の植物
14:20~植物観察会

※申込不要

問合先:渡邊将人

TEL 096-371-4381

<wata-m@gpo.kumamoto-u.ac.jp>

薬用植物メモ

ショウガ (ショウガ科)

学名: *Zingiber officinale* (Willd.) Roscoe

生薬名: 生姜 (ショウキョウ) ー根茎

乾姜 (カンキョウ) ー湯通しした根茎

成分: 生姜: 辛味成分 (gingerol類)

乾姜: gingerolsが変化したshogaols (主)、辛みの強いzingeroneが見られる。

薬用: 生姜は体を温め発汗させ、止嘔、魚介類中毒の予防や解毒、咳や風邪の治療などに用いられる。

乾姜は体を温める作用が強く、冷えによる咳や痰、下半身の冷えによる腰痛、頻尿、胃腸の冷えによる腹痛や胃腸虚弱などに用いられる。

その他: 熱帯アジアが原産とされるが自生は知られておらず、各地で栽培される。 ショウガの花 日本での開花は稀とされるが、産地では見られることがある。

